

目次

凡例
解題

図版目録	5
長野市立城山公民館（蔵春閣）移管資料	5
購入資料（2）	71
購入資料目録（図版以外のもの）	174

解題

まず、城山公民館からの移管資料であるが、これはもと蔵春閣で所蔵していたものらしい。入手の経緯についての詳細はわからないが、『長野市立博物館年報 VOL2』（昭和58年1月～昭和59年3月）には、これらの資料が寄贈され、そのうえで一点一点の資料が記載されている。ただし、移管がこの時期であるかは定かではない。この年報に記載されているものは、その記載方法からすると、昭和58年以前に移管されたものも含まれるとあるからである。

作品は近代絵画と墨蹟が主で、形態も、掛軸や屏風、そして額装の日本画も含まれる。城山公民館の位置する城山周辺では、近代になって博覧会が企画されている。また、信濃美術館もこの地に建つ。こうしたことと収録した資料との関連は不明であるが、長井雲坪など郷土作家の逸品も集まっている。

なお、蔵春閣は、1967年に竣工した建物で、当初は結婚式場やレストランとして作られたものである。このため、宴会に用いられたと想定される道具類も含まれる。今後、これらの資料群についての研究の深化が求められよう。

購入資料については、長野市立博物館が三十年余購入してきた資料を収録した。

長野市立博物館では、これまで「川中島の戦い」「善光寺信仰」「善光寺地震」「松代藩」を柱に資料購入をすすめてきた。この目録に収録したものは、これ以外のもの、例えば引き札や古文書などである。ただし、群として購入した文書群については、別に目録を作成する予定となっている。

両資料ともに、初めて公にするものである。多くの皆様が本目録をご利用いただき、諸研究にご活用いただければ幸いです。